

第4回政策甲子園

自由テーマ部門

「私が総理大臣になった時の
一丁目一番地（最優先事項）」



世の中
にだって
真剣だ!!

高校生は
がむだじゃない



チーム名	歯ピネス
政策名	ログインボーナスは未来の健康 ～ゲーミフィケーションを活用した口腔ケアアプリによる予防歯科の日常化～
学校	宮城県古川高等学校

①政策を思いついた背景及びきっかけを教えてください。

メンバーが将来は歯科衛生に携わりたいと考えていたことが、この政策を思いついたきっかけです。また、口腔ケアの意識の浸透を主眼におき、予防歯科を重点課題にした独自のアプリ開発を行いたいと考えたことが背景にあります。小中高の学生時代には健康診断等で健診に通う機会が多くても、20代以降になると仕事が忙しくなり、歯科診療に通えずにいる間に口腔疾患による合併症を発症する、また口腔内の酸性度が上昇することで、妊産婦に多大な影響を与える現状をニュース等で知りました。この現状を憂慮し、まずは、若者世代から意識改革を促し、国民全体に予防歯科に対する意識向上を推進するために、アプリケーションサービスの普及と浸透を図りたいと考えています。

②どのような社会を目指すのかを教えてください。

健康寿命の延伸と、医療費の適正化が実現できる社会を目指します。予防歯科に対する意識を習慣づけるアプリケーションの提供で、ゲーム感覚で楽しく、毎日の口腔ケアに取り組むことができます。予防歯科への意識が定着することにより、日常の積み重ねで全身疾患の重症化を防ぐことができ、結果的に全体の医療費削減に繋がります。健康に留意し、かつ経費削減が図られるような社会が実現できれば、生きている間、高額な費用を負担せずに、ずっと自分の歯で美味しく食べ物を食べられるようになります。毎日のセルフケアを維持しながら必要な医療のケアやメンテナンスを受けることで、健康で豊かな生活を送ることができます。私たちは持続可能な形が続く、希望溢れる社会の実現を目指します！

③これらを実現するための方法を教えてください。

予防歯科に特化した、アプリケーションサービス【歯ピネス】の提供を行います。このアプリは内閣府・厚生労働省・デジタル庁・民間企業との共同開発を想定しており、国によるデジタル化・健康づくりを推進する補助金や自治体の健康増進費、DX推進に関する予算等の活用を考えています。

無料でダウンロードできるアプリケーションの主な機能は4つ。①AIによる毎日のブラッシング採点、②歯科検診受診でポイント付与と地域での活用、③マイナ保険証との連携、④自分の症状にあった歯科医院検索と予防歯科に関するクイズでの意識の啓発です。普段からの自分の口の状態を把握することで、日常的に継続した口腔ケアに意識を向けるとともに、楽しく毎日ポイ活ができることが利点です。まずは、働き方世代の20代から40代を中心に、メディアによる広告やインフルエンサーによる宣伝、各公共交通機関の駅構内でのポスター掲示等に関心を広げ、アプリケーションの浸透を図ります。さらに住宅各戸へのチラシ等を配付することで、スマートフォンの利活用に不慣れな壮年期・高齢期世代にも予防歯科への意識を浸透させ、政策の実行を推進し、明るい未来を創造します。

以上